

むら・まちづくり総合誌

現代農業 2016年  
2月増刊

2016年2月1日発行 昭和21年11月17日  
第3種郵便物認可 ISSN0289-3517

定価926円

Winter 2016  
No. 24

# 季刊地域

農家・農村が  
**TPP**に反対する  
本当の理由

猟師に聞く  
シカ・イノシシの  
獣肉加工所  
黒字のコツ

「多面的機能支払」を  
とことん使いこなす  
2016

灯油代もガス代も電気代も  
域外流出ばかりじゃもったいない

# 熱エネ あったか 自給圏構想

山と薪で1億円の流出を止める  
断熱改修を地域の仕事に  
サヨナラ東電 電気を買うのはもうやめた  
ご当地薪ストーブが続々  
薪で温泉・オンドル・ロケットストーブ・石垣ハウス ほか

色川流 田園回帰の受け入れ方  
過疎地に店を! 全日食チェーンが挑戦

# 季刊地域

定期購読とバックナンバーのご案内

定価 926円 (税込) 送料 120円 (1冊あたり) 4冊以上は 400円

No.1 2010年 春号 <b>農産物デフレ</b> —適正価格を地域から	No.2 2010年 夏号 <b>高齢者応援ビジネス</b> —みんなでつくる居場所と仕事	No.3 2010年 秋号 <b>空き家を室に</b> —地域で引き継ぐ活用ガイド
No.4 2011年 冬号 <b>廃校どう生かす? / 宮本常一と『あるくみるきく』日本</b>	No.5 2011年 春号 <b>TPPでどうなる日本?</b> —そうだったのか! TPP	No.6 2011年 夏号 <b>大震災・原発災害 東北(ふるさと)はあきらめない!</b>
No.7 2011年 秋号 <b>いまこそ農村力発電</b> —本当はすごい農家・農村力発電	No.8 2012年 冬号 <b>後継者が育つ農産物直売所</b>	No.9 2012年 春号 <b>耕作放棄地と楽しくつきあう/現場からの森林・林業再生プラン</b>
No.10 2012年 夏号 <b>「人・農地プラン」を農家減らしのプランにしない</b>	No.11 2012年 秋号 <b>地エネ時代—農村力発電いよいよ / 祭りの復活と継承</b>	No.12 2013年 冬号 <b>薪で元気になる! / 買い物不便なむらが立ち上がる</b>
No.13 2013年 春号 <b>地あぶら・廃油・ガソリンスタンド / アベノミクスと TPP・道州制</b>	No.14 2013年 夏号 <b>農村はアベノミクスにだまされない / むらの葬式/もっと使える水のカ</b>	No.15 2013年 秋号 <b>獣の恵み 皮・角・肉を利用する / 農家・農村は企業とどうつきあうか</b>
No.16 2014年 冬号 <b>ドブコソ規制緩和を / 山、見て見ぬふりをやめるとき</b>	No.17 2014年 春号 <b>「むらの婚活」がアツい/飼料米 —地域の所得アップにつなげたい</b>	No.18 2014年 夏号 <b>地域おこし協力隊をむらにとりこむ / 新農政改革</b>
No.19 2014年 秋号 <b>地域資源だ 荒れ地のカヤ/「木は切ってもカネにならない」は本当か?</b>  耕作放棄地でカヤ生産、1束800円でじゃんじゃん売れる。茅葺き屋根基礎講座/1日3万円稼ぐ林業のやり方、軽トラ林業講習会	No.20 2015年 冬号 <b>米価下落に反撃開始! お米の流通読本2015</b>  「概算金」ってなに? 「米余り」はムードなのか? 酒米・加工用米・米粉用米・飼料米の地域流通と売り方 / 多面的機能支払	No.21 2015年 春号 <b>草刈りを担うのは誰だ/ 廃校にさせてたまるか</b>  県道の草刈りで稼ぎ、草刈り隊を多面的機能支払で組織。草刈り動物ヤギ、ヒツジ、牛、豚も大活躍/小さい木質バイオマス発電
No.22 2015年 夏号 <b>にぎやかなむらに! 空き家徹底活用ガイド/荒れた竹林、何とかするぞ!</b>  むら主体のお試し住宅とマッチング。床張り・断熱の技/竹林整備の補助金/「農村文化の伝承」に多面的機能支払を活用	No.23 2015年 秋号 <b>地ワイン・地ビール・地酒 日本列島ほろ酔い自給圏構想/山の仕事で田園回帰</b>  大手の酒よりむらの地酒・自酒が一番。寄合や家飲み、土産も制覇し、域外依存を減らす/畑・樹園地でも多面的機能支払	【次号予告】 No.25 2016年 春号(4月5日発売) <b>田舎でのパンとピザの可能性/ 「地方への補助金」批判に反論する</b>

## ご注文書

<input type="checkbox"/> 定期購読 _____部 (年間購読料 3,704円(税込)・送料サービス)	
<input type="checkbox"/> 24号 _____部 <input type="checkbox"/> バックナンバー No.(部数) _____	
お名前:	ご住所:〒 _____
ご担当者:	
TEL ( _____ ) _____	FAX ( _____ ) _____

●一般社団法人 農山漁村文化協会 (農文協) 〒107-8668 東京都港区赤坂 7-6-1 ●  
注文専用フリーダイヤル TEL. 0120-582-346 FAX. 0120-133-730